



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東 名

上場会社名 新東工業株式会社

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート部長

(氏名) 春田 則之

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,088	△3.9	204	△57.7	770	4.1	360	132.0
25年3月期第1四半期	19,863	0.1	483	△54.7	740	△48.2	155	△77.1

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 3,181百万円 (472.2%) 25年3月期第1四半期 555百万円 (△57.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.64	—
25年3月期第1四半期	2.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	117,885	79,400	65.3	1,418.75
25年3月期	116,358	76,648	63.8	1,368.38

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 77,027百万円 25年3月期 74,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	△1.0	1,200	△36.9	1,800	△11.0	1,000	4.1	18.42
通期	84,500	△0.8	3,500	△8.2	4,400	△11.9	2,400	△54.5	44.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	56,554,009 株	25年3月期	56,554,009 株
26年3月期1Q	2,261,417 株	25年3月期	2,261,207 株
26年3月期1Q	54,292,716 株	25年3月期1Q	54,293,516 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済状況は、海外では、米国が緩やかな回復基調を維持する一方、中国での成長鈍化や欧州での景気停滞など、不透明な状況が続きました。国内は、円安傾向による輸出関連企業の業績改善などで景気に持ち直しの動きが見られましたが、総じて弱含みで推移いたしました。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、アセアン諸国やメキシコなど新興国での自動車関連の設備投資は堅調でしたが、国内では、依然として設備余剰が継続しており、メンテナンス部品などのアフターマーケット需要によって下支えされました。

こうした情勢の下、当第1四半期連結累計期間の受注高は22,017百万円（前年同四半期比3.3%減）、売上高は19,088百万円（同3.9%減）、受注残高は28,089百万円（同6.0%減）となりました。

収益面につきましては、経費増の影響で、営業利益は204百万円（同57.7%減）となりました。経常利益は、為替差益287百万円や持分法による投資利益107百万円などの営業外収益があり、770百万円（同4.1%増）を計上し、四半期純利益360百万円（同132.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[鑄造分野]

インドネシア、中国での自動車部品向け鑄造設備や自動注湯装置が堅調に推移いたしました。欧州市場での鑄造装置、北米市場でのシェールガス採掘向けサンドコーティング設備が低調で、売上高は7,306百万円（同8.4%減）となりました。

営業利益につきましては、売上減の影響により441百万円（同3.2%減）となりました。

[表面処理分野]

表面処理装置は、自動車部品向けショットピーニングマシンが国内外で堅調に推移するとともに、鉄骨向けショットブラスト装置が上向きましたが、造船や建機向けの大型表面処理設備が低迷いたしました。装置に使用する投射材は、南米での需要が回復傾向にありましたが、国内や中国市場で需要の鈍化があり、僅かながら減少いたしました。分野全体の売上高は、装置、投射材ともに微減したため、7,603百万円（同2.6%減）となりました。

営業利益は、投射材の価格競争の激化により、447百万円（同27.1%減）となりました。

[環境分野]

工作機械向け小型汎用集塵機は堅調でしたが、VOCガス浄化装置の需要が減少するとともに、受注が増加傾向の産業業界向けなどへの大型集塵装置が第3四半期以降の売上計上となるため、売上高は、1,663百万円（同7.6%減）となりました。

営業損益は、売上減の影響により、93百万円の損失計上（前年同四半期は63百万円の損失）となりました。

[搬送分野]

北米市場での自動車部品向け搬送装置が堅調に推移するとともに、国内では、福祉・医療関連向けリフトの需要増があり、売上高は1,294百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。

営業損益は、搬送装置の厳しい価格競争により、37百万円の損失計上（前年同四半期は営業利益14百万円）となりました。

[特機分野]

液晶パネル向けハンドリングロボット、資源・エネルギーの再利用向け造粒装置の売上が低迷いたしました。自動車部品生産設備向けサーボシリンダ及びフラットパネルディスプレイ向け精密計測機器が堅調に推移し、当分野の売上高は、1,473百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

営業損益は171百万円の損失計上（前年同四半期は151百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、株価上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,526百万円増加し、117,885百万円となりました。

負債合計は、売上減少による支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,225百万円減少し、38,485百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,751百万円増加し、79,400百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

アセアン諸国、メキシコなどの新興国での自動車関連設備投資は堅調に推移しておりますが、欧州の景気低迷の長期化、北米のシェールガス採掘向け設備の低調、及び国内において依然として継続している設備余剰感により、想定以上に厳しい状況が続いており、平成25年5月13日公表の予想数値を下回る見通しとなりました。

これらにより、平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想及び、平成26年3月期通期連結業績予想につきましては、下記の通りといたします。

平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想

連結売上高	41,000百万円
連結営業利益	1,200百万円
連結経常利益	1,800百万円
連結四半期純利益	1,000百万円

平成26年3月期通期連結業績予想

連結売上高	84,500百万円
連結営業利益	3,500百万円
連結経常利益	4,400百万円
連結当期純利益	2,400百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,150	16,259
受取手形及び売掛金	29,090	28,510
有価証券	7,320	6,663
製品	2,976	2,581
仕掛品	4,026	5,076
原材料及び貯蔵品	2,951	3,054
その他	2,560	2,468
貸倒引当金	△179	△195
流動資産合計	65,897	64,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,162	10,387
機械装置及び運搬具（純額）	5,902	6,112
その他（純額）	6,633	6,762
有形固定資産合計	22,698	23,262
無形固定資産		
のれん	581	614
その他	1,785	1,837
無形固定資産合計	2,366	2,451
投資その他の資産		
投資有価証券	21,286	24,199
その他	4,143	3,589
貸倒引当金	△34	△36
投資その他の資産合計	25,395	27,752
固定資産合計	50,460	53,466
資産合計	116,358	117,885

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,425	11,820
1年内償還予定の社債	232	232
短期借入金	1,761	1,780
未払法人税等	475	193
賞与引当金	1,711	860
役員賞与引当金	111	28
プラント保証引当金	316	327
受注損失引当金	118	101
その他	7,364	7,851
流動負債合計	25,518	23,196
固定負債		
社債	198	132
長期借入金	7,114	7,432
退職給付引当金	2,224	2,147
役員退職慰労引当金	206	210
環境安全対策引当金	67	67
資産除去債務	114	114
その他	4,266	5,183
固定負債合計	14,192	15,288
負債合計	39,710	38,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,269	6,269
利益剰余金	60,200	60,181
自己株式	△1,306	△1,306
株主資本合計	70,916	70,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,068	6,398
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△1,691	△267
その他の包括利益累計額合計	3,376	6,131
少数株主持分	2,355	2,372
純資産合計	76,648	79,400
負債純資産合計	116,358	117,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	19,863	19,088
売上原価	14,465	13,764
売上総利益	5,398	5,324
販売費及び一般管理費	4,914	5,120
営業利益	483	204
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	123	168
為替差益	86	287
持分法による投資利益	52	107
その他	36	43
営業外収益合計	320	626
営業外費用		
支払利息	33	43
その他	29	16
営業外費用合計	63	59
経常利益	740	770
特別利益		
固定資産売却益	2	16
その他	—	0
特別利益合計	2	16
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃却損	0	4
投資有価証券評価損	184	—
減損損失	10	—
特別損失合計	196	4
税金等調整前四半期純利益	546	782
法人税、住民税及び事業税	261	195
法人税等調整額	81	245
法人税等合計	342	440
少数株主損益調整前四半期純利益	203	341
少数株主利益又は少数株主損失(△)	48	△18
四半期純利益	155	360

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	203	341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△750	1,331
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	969	1,291
持分法適用会社に対する持分相当額	133	216
その他の包括利益合計	352	2,839
四半期包括利益	555	3,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439	3,115
少数株主に係る四半期包括利益	116	66

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鑄造 分野	表面処 理分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	7,857	7,807	1,715	1,098	1,349	19,829	33	19,863	—	19,863
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	118	—	84	9	37	249	372	621	△621	—
計	7,976	7,807	1,799	1,107	1,387	20,078	405	20,484	△621	19,863
セグメント利益 又は損失(△)	456	613	△63	14	△151	869	15	884	△401	483

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△401百万円には、セグメント間取引消去37百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△438百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鑄造 分野	表面処 理分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	7,214	7,603	1,585	1,285	1,365	19,053	35	19,088	—	19,088
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	91	0	77	9	108	287	391	678	△678	—
計	7,306	7,603	1,663	1,294	1,473	19,340	426	19,767	△678	19,088
セグメント利益 又は損失(△)	441	447	△93	△37	△171	586	17	603	△399	204

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△399百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△395百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
11,016	2,632	1,775	2,120	1,389	928	19,863

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
9,960	3,268	2,060	1,799	926	1,074	19,088

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………アセアン諸国・台湾・韓国
- (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ
- (3) ヨーロッパ……………ドイツ
- (4) 南アメリカ……………ブラジル